

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院脳神経外科では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】 非弁膜症性心房細動（NVAf）で抗凝固薬服用中に脳梗塞を再発した場合の次の抗血栓薬の選択について

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認後～2020年3月31日

【研究の目的】 非弁膜症性心房細動（NVAf）患者においては、抗凝固薬服用中に脳梗塞を再発することがある。その際の次の抗凝固剤の選択について何らかの基準を設けたい。脳卒中治療ガイドライン2015でも再発の予防薬の選択に関しては記載がなく、当院での症例を後方視的に調査することで、何らかの指針が得られることが期待できる。

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方 2018年4月から2019年3月までの抗凝固薬服用中に脳梗塞を再発し入院治療を受けた31症例

2. 研究に用いる試料・情報

カルテ番号、生年月日、診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査・・・等）、副作用の発生状況など

3. 研究の方法

入院診療録より脳塞栓症再発時の血液検査、画像検査などから判断した各主治医による再発予防薬の選択を調査し、過去の文献などから考察を加え、次の抗血栓薬の選択を検討した。

【共同研究機関及び研究責任者】

なし

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 脳神経外科 山崎法明（副部長）

【本研究に関する問い合わせ窓口】

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋7-1 福井県済生会病院 脳神経外科 山崎法明

電話：0776-23-1111（代表）